



ペットはあなたの

大切な「家族」だから

一緒に、楽しく暮らしていくために・・・

今日、ペットは多くの家庭で「家族の一員」として大切に飼われています。

あなたの「家族」と、楽しく幸せに暮らしていけるように、飼い主のマナーや責任について今一度考えてみませんか。

**そこは、
みんなの場所です**

歩道や公園でのんびりと犬を散歩させる、そんな光景を目にしない日はないといってもいいかもしれません。そんな中で目に付くのは、引き綱を付けずに犬を放し飼いしている人の姿です。「しつけができていれば引き綱なんて必要ない」と考える人も、中にはいるかもしれません。でも、本当にそうでしょうか。犬を好きではない人は、放し飼いにされた犬を見てほほ笑ましいと思うでしょうか。小さな子供を持つ親は、子供を公園で安心して遊ばせることができませんか。きつと少なからず不安を抱くに違いありません。

普段どんなにおとなしい犬でも、放し飼い中にパニックに陥ってしまえば何をしてもおかしくはありません。人に危害を加えたり、交通事故に遭う危険性も高くなってしまいます。実際に周囲の人や犬自身に何か起こってしまったからでは、取り返しがつかないのです。

き綱は楽しい散歩のひとつをトラブルで台無しにしてしまわないための、いわば『命綱』です。

歩道や公園を利用する大勢の人にとって、そして飼い主と犬にとっての安心のために、『命綱』は決して離さないようにしましょう。



**安心をつなぐ
『命綱』**

犬を放し飼いにしたり、他人に必要な以上の不安を与えるのはやめましょう。また、引

今、犬を飼っているあなたに・・・

- 畜犬登録をしましょう。
- 狂犬病予防注射を受けさせましょう。
- 散歩のときは、引き綱をしましょう。
- ふんの始末は、きちんとしましょう。
- 周囲に迷惑をかけないように気遣いましょう。

